

銅・アルミレポート

橋本アルミ株式会社取締役
橋本 健一郎

10月のアルミ概況及び11月の見通し (1)

予想レンジ		
LME現物後場買い	2,600-2,950ドル	↑
スクラップ	-10~-15円	↑
(前月最終価格より)		
為替	110-115円	円安
(1か月間TTM)		

■国際概況

前半は、米債務上限引き上げ問題などによるドル高傾向や中国電力カットや、恒大など不動産問題波及による同国経済減速懸念などのマイナス材料もあったが、中国の電力不足が深刻化するなか、同国のアルミ減産とそれに伴う需給引き締め懸念を好感しUP。

10月15日時点で3,152ドル(セツル)と月初価格から301ドルUPの前半締めとなった。

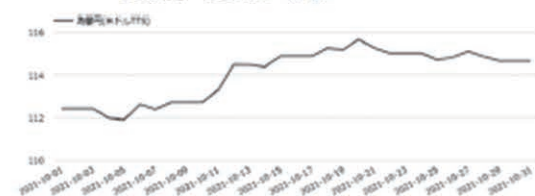
後半は9月の米個人消費支出(PCE)価格指数が前年比4.4%上昇と前月の4.2%上昇などのプラス材料あったがアジア・欧州株安、ドル高傾向と中国開発局が不法在庫取り締めり含めた燃料炭価格抑制策を発表したことを嫌気しDOWN。

10月末日現在、後半スタート価格から468ドルDOWNの2,695ドル。

■前月の経済指標

◆月間のドル/円レート(TTS)

112.43→114.67(円)



出典 MIRU

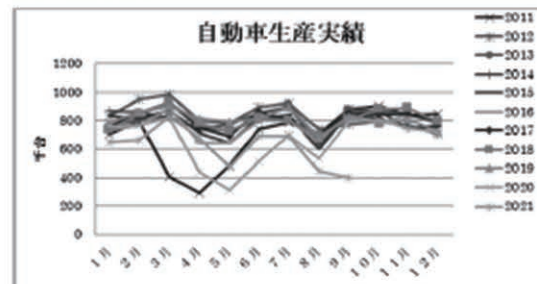
【国内指標】

◆自動車生産台数

生産動態統計によると9月の自動車生産台数は前年比-49.7%の39万8,075台。

	7月	8月	9月
生産台数	68万8771台	44万8434台	39万8075台
前年比	+22.5%	-19.4%	-49.7%

自動車生産台数



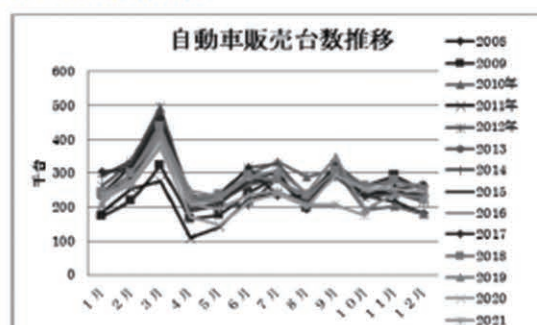
出典 生産動態統計

◆自動車販売台数

日本自動車販売協会連合会によると10月の自動車販売台数(軽除く)は前年比-30.2%の17万6,743台。

	8月	9月	10月
販売台数	20万6568台	20万5423台	17万6743台
前年比	+4.4%	-30%	-30.2%

自動車販売台数推移



出典 日本自動車販売協会連合会

【住宅着工数】

9月の新設住宅着工は、分譲住宅は減少したが、持家及び貸家が増加したため、全体で前年同月比4.3%の増加となった。また、季節調整済年率換算値では前月比1.2%の減少となった。

○新設住宅着工戸数は 73,178 戸。前年同月比 4.3%増、7か月連続の増加。

○新設住宅着工床面積は 6,012千㎡。前年同月比 3.2%増、6か月連続の増加。

○季節調整済年率換算値では 845千戸。前月比 1.2%減、2か月連続の減少。

	7月	8月	9月
新設住宅着工数	7万7182戸	7万4303戸	7万3178戸
前年比	+6.9%	+7.5%	+4.3%

(次号へ続く)

日刊金属

外電配信料
(税込)

6カ月:46,200円

12カ月:92,400円

アルミニウム系・銅・真鍮・ステンレス
各種非鉄金属系

株式会社原田商店

代表取締役 原田靖章

〒547-0002 大阪市平野区加美東6-14-30

TEL 06-6793-8128 FAX 06-6793-8128